

REX-SATA 3シリーズ SATAリムーバブルケース REX-SATA3
 ホットプラグセット 6Gbps対応モデル
 SA3-RC1-6SBK ユーザーズマニュアル

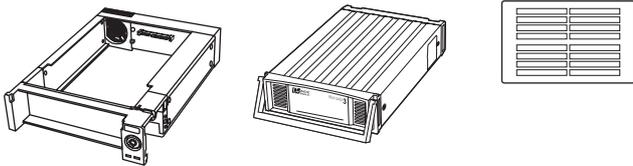
2011年6月 第1.0版

この度は SATAリムーバブルケース ホットプラグセット 6Gbps対応モデルをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本マニュアルは、本製品を正しく安全にお使いいただくための取り扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。「10.安全にお使いいただくために」を含め、ご使用前に必ずお読みください。

1. ご使用の前に

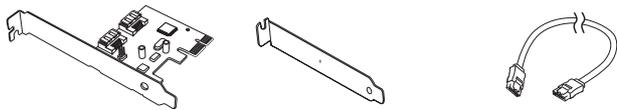
1-1 パッケージ内容の確認

- リムーバブルケース本体 (以下「ケース本体」と記す)
- トレイ
- インデックスシール



トレイ内 添付品

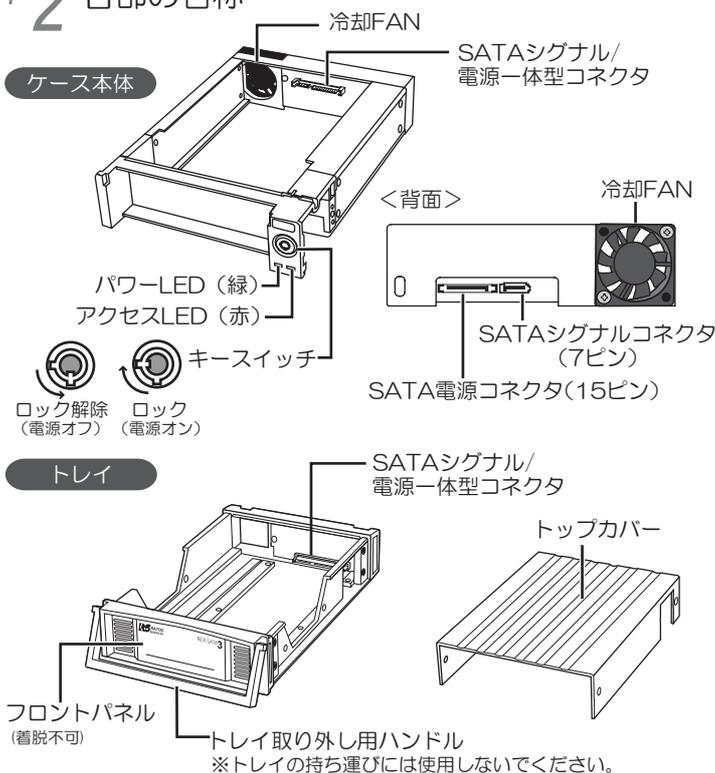
- 取り付けネジセット
3.5インチハードディスク用 溝の幅が広い ×4
 - 2.5インチドライブ用 溝の幅が狭い ×4
 - ケース取付用×4 溝の幅が狭い
 - ロックキー×2
 - コネクタガード*
- *コネクタガードは、トレイ未使用時にトレイ背面のSATAシグナル/電源一体型コネクタを保護するために使用します。



- REX-PE6S (SATA 6Gbps 2ポート PCI Expressボード) ※以下PCIeボードと略します。
- Low Profile用 ブラケット
- RCL-SATA6-06 (6Gbps対応SATA ケーブル 60cm)
- ソフトウェアCD-ROM
- 保証書 (1年)
- OSA-RC1-6SBK ユーザーズマニュアル
- OREX-PE6S ユーザーズマニュアル

内容に不足がある場合は、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

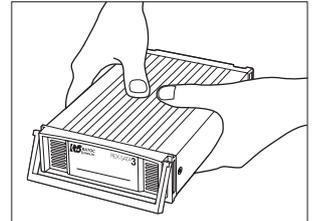
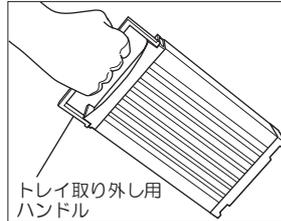
1-2 各部の名称



トレイ取り扱いについて

- トレイに内蔵するハードディスクは、衝撃にきわめて弱いものです。トレイの取り扱いは充分ご注意ください。

- ✕ 間違った持ち方
トレイ取り外し用ハンドルが外れたり、破損する可能性があります。
- 正しい持ち方
トレイを誤って落下しないよう、本体をしっかり支え、慎重に扱ってください。



トレイ取り外し用ハンドルはトレイをSATAリムーバブルケースから引き出すために設けられたもので、手さげ用に使うことはできません。

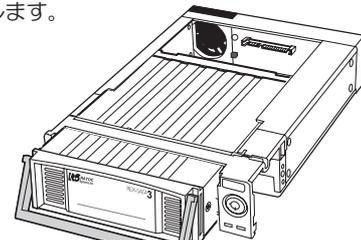
- 取り付け作業中および使用中に生じたパソコンあるいはハードディスクの破損や故障、データ消失に対し、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

2. 設置・接続の手順

- ⚠ 注意
取り付け時、鋭い部分で手を切らないように、充分注意して作業をおこなってください。ケーブル接続の際は、コネクタの形状や向きを間違えないようご注意ください。

① トレイをケース本体からはずします

トレイ取り外し用ハンドルを手前に引いて、本体からトレイを抜き出します。

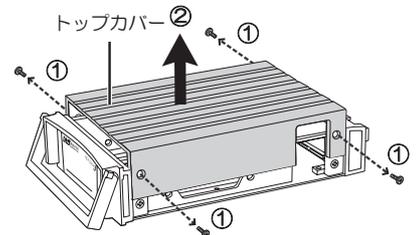


② 内蔵ハードディスクをトレイに取り付けます

1 トレイのトップカバーを取り外します。

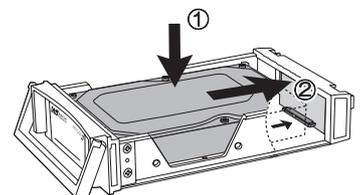
- ① トレイの4箇所のネジを外します。
- ② トップカバーを矢印の方向に外します。

※トレイ内の添付品はすべて取り出してください。



2 トレイにハードディスクを装着します。

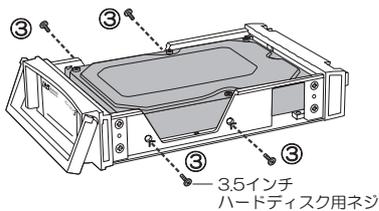
- ① ハードディスクをトレイに入れます。
- ② ハードディスクをスライドさせて、トレイのコネクタに接続します。



③ハードディスクを同梱のネジでしっかりと止めます。

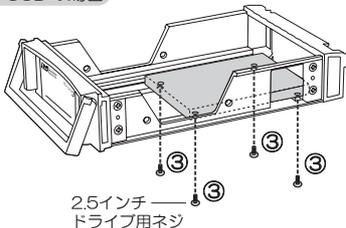
3.5インチハードディスクの場合

注意
必ず3.5インチハードディスク用ネジで固定してください。ハードディスクの重さによりSATAシグナル/電源一体型コネクタが破損することがあります。

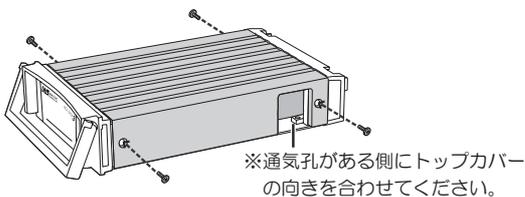


2.5インチハードディスク、SSDの場合

重量の軽いSSDなどを装着した場合、トレイの底面に対して斜めに浮く場合があります。浮いた部分を押さえて底面からしっかりネジ止めしてください。



3 トレイのトップカバーを元の位置に戻し、ネジ止めます。



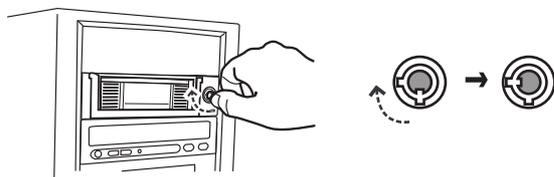
トレイからハードディスクやSSDを取り外すときは、フロントパネル側にスライドさせてコネクタが外れたことを確認後、取り外してください。

④ PCIeボードのドライバーとホットプラグツールをインストールします

別紙 PCIeボードのドライバーとホットプラグツールのインストール詳細は、「REX-PE6Sユーザーズマニュアル」の「セットアップ」および「ホットプラグツールの使い方」の章をご参照ください。

⑤ ケース本体にトレイを装着します

- 1 ケース本体にトレイを挿入します。
- 2 ロックキーを時計まわりに回し、トレイをロックします。



⑥ ハードディスクが自動認識されます

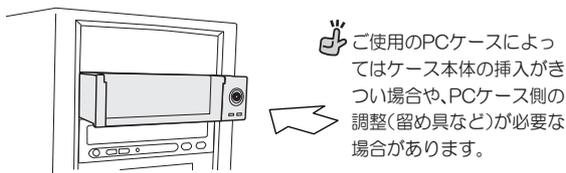
- 1 パソコンの電源を入れます。
(ケース本体のパワーLEDが点灯します。)
- 2 コンピューター（またはマイコンピュータ）に、新しいハードディスクのアイコンが表示されていることをご確認ください。



上記のようなアイコンが表示されない場合は、「6.トラブルシューティング」（裏面）をご参照ください。

③ ケース本体とPCIeボードをパソコンに取り付けます

- 1 パソコンの電源を切ります。
- 2 5インチベイのパネルをはずし、ケース本体を挿入します。

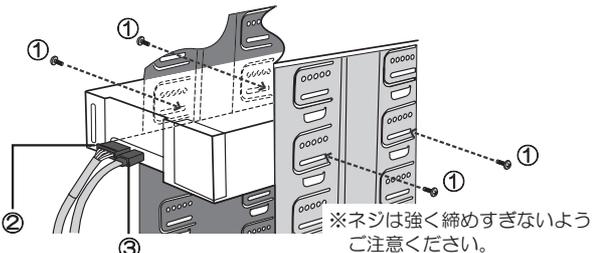


ご使用のPCケースによってはケース本体の挿入がきつい場合や、PCケース側の調整(留め具など)が必要な場合があります。

3 PCIeボード「REX-PE6S」をパソコンに装着します。

別紙 PCIeボード取り付けの詳細は、「REX-PE6Sユーザーズマニュアル」の「セットアップ」の章をご参照ください。

- 4 ケース本体をパソコンに取り付けます。
 - ① ケース取付用ネジで、両側面ともネジ止めます。
 - ② SATA電源ケーブルを接続します。
 - ③ ケース背面のSATAシグナルコネクタとPCIeボード「REX-PE6S」のSATAコネクタ（P1またはP2）に添付のSATAケーブルを接続します。



※ラッチ付SATAケーブルを抜く際は、必ずラッチを押さえてください。ラッチを押さず無理に抜くとコネクタを破損する恐れがあります。
※コネクタは逆挿ししないよう充分ご注意ください。
※電源は可能な限り他の機器を接続しない単独の電源ラインを確保してください。

3. リムーバブルケースに関する注意事項

別紙 PCIeボードについてはREX-PE6Sユーザーズマニュアルの「セットアップ」の章をご参照ください。

- ※ハードディスクは添付していません。
- ※Windows XP（32ビット）の場合、2TBを超えるハードディスクはOSの制限により使用できません。
- ※2TBを超えるハードディスクの使用/OS起動（システム起動/ブート）に関する注意は、弊社ホームページを参照してください。
- ※6Gbps/3Gbps転送、NCQ（Native Command Queuing）などのSATAネイティブ機能を利用するには、その機能に対応した環境（ハードディスク、BIOSなど）が必要です。
- ※6Gbpsで動作させるには、添付のケーブルをご使用ください。他社製ケーブルの場合、ケーブルによっては6Gbpsで動作しないことがあります。
- ※アクセスLEDは、ご使用の環境によっては常時点灯もしくは常時消灯となり機能しません。詳細は下記「アクセスLEDについて」をご確認ください。
- ※弊社製REX-SATA Mシリーズ用トレイ（メモリ液晶付きトレイ）を装着した場合、メモリ液晶表示は書き換えてできません。
- ※弊社製REX-Dockシリーズおよび他社製のトレイは使用できません。

アクセスLEDについて

使用するトレイやハードディスクによって、アクセス時のアクセスLEDの動作は異なります。

	LED対応ハードディスク	LED非対応ハードディスク
REX-SATA 3/Mシリーズ用トレイ	点滅	常時点灯もしくは常時消灯
REX-SATA用トレイ	常時点灯	常時点灯

トレイの対応製品について

添付のトレイは下記のシリーズで使用できます。

(本シリーズ) REX-SATA3	REX-SATAM	<REX-SATA>	REX-RAID
◎	◎※1	○※2	○※2

※1 REX-SATA Mシリーズではメモリ液晶つきトレイ（SAM-TR1-xx）の使用を推奨します。
※2 REX-SATA/REX-RAIDシリーズは、6Gbpsでの動作には対応していません。

4. ホットプラグの使用法

4-1 トレイ（ハードディスク）の取り外し

本製品はホットプラグツールにより、パソコンの電源が入った状態でトレイの取り外しが可能です。※弊社製SATAインターフェイス専用のツールです。※パソコンの電源がオフの場合は、ロック解除だけで取り外しできます。

注意

- ・ハードディスクにアクセス中は、取り外しをおこなわないでください。
- ・スタンバイ/休止状態での取り外しはおこなわないでください。

1 RATOCホットプラグツールで、安全な取り外しを実行します。

- ①タスクバー通知領域の「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします 
- ②取り外したいドライブを選択しクリックします。



※現在のドライブでは、SATAデバイスはSCSIデバイスとして表示されます。
※表示されるドライブ名は、内蔵するハードディスクにより異なります。

2 ロックキーを反時計まわりに回し、トレイをロック解除します。

3 トレイを取り外します。



4-2 トレイ（ハードディスク）の装着

本製品はパソコンに電源が入った状態でトレイの挿入が可能です。

1 トレイを挿入します。

2 ロックキーを時計まわりに回し、トレイをロックします。



5. ハードディスクのフォーマット

注意

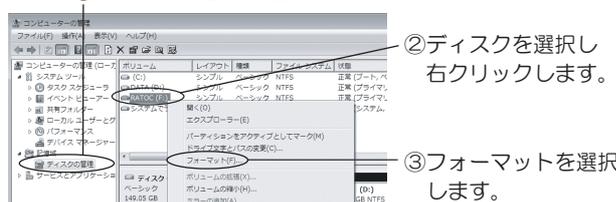
フォーマットすると、すべてのデータは消去されます。フォーマットを実行する際、選択ドライブに間違いがないかよくご確認ください。

1 [コンピューター]（またはマイ コンピュータ）を右クリックし、[管理]を選択します。

※ユーザーアカウント制御のメッセージが表示された場合、[はい]または[続行]をクリックしてください。

2 「ディスクの管理」からフォーマットします。

①ディスクの管理を選択します。



②ディスクを選択し右クリックします。

③フォーマットを選択します。

※ハードディスクが表示されていない場合は「5. トラブルシューティング」をご参照ください。

3 ポリュームラベル(ドライブ名)を入力し、[OK]をクリックします。

6. トラブルシューティング

Q コンピューター(またはマイ コンピュータ)にハードディスクが表示されない。

A 以下をご確認ください。

確認1 ケース本体フロント部のパワーLED（緑）は点灯していますか？

LEDが光っていない場合、パソコンと本体を接続するケーブル（SATA電源ケーブル・SATAケーブル）が正しく接続されていない可能性があります。パソコンの電源を切り、ケーブルをしっかりと挿入して認識するかご確認ください。

確認2 ケース本体フロント部のキースイッチをロックしていますか？

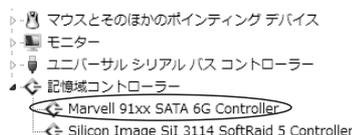
キーが縦に挿入できる場合は、ロックされていません。キーを差し込んで時計回りに回転し、ロックしてください。ロックしていない場合、パソコンの電源が投入されてもハードディスクに電源は供給されません。

確認3 ハードディスクは回転していますか？

起動時にハードディスクの回転音が聞こえない場合、トレイ内部のコネクタが正しくセッティングされていない可能性があります。トレイ内部のコネクタをしっかりと挿入して、認識するかご確認ください。

確認4 デバイスマネージャーでSATA PCIeボードが認識されていますか？

【Marvell 91xx SATA 6G Controller】が表示されていない場合、ドライバーが正常にインストールされていません。



別紙 PCIeボードの確認とインストールの詳細は、「REX-PE6Sユーザーズマニュアル」の「セットアップ」の章をご参照ください。

確認5 デバイスマネージャーでハードディスクが認識されていますか？

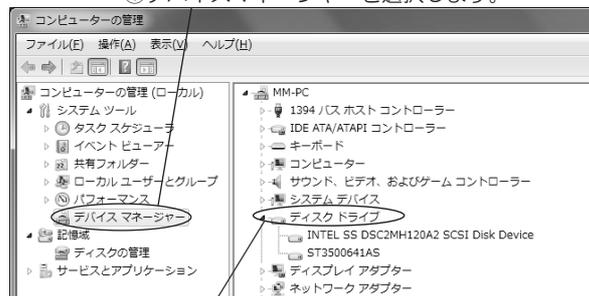
デバイスマネージャーでハードディスクが確認できれば、フォーマットされていない可能性があります。

1 [コンピューター]（またはマイ コンピュータ）を右クリックし、[管理]を選択します。

※ユーザーアカウント制御のメッセージが表示された場合、[はい]または[続行]をクリックしてください。

2 「デバイスマネージャー」でドライブが認識されているか確認します。

①デバイスマネージャーを選択します。



②「ディスクドライブ」をダブルクリックします。

※接続しているハードディスクが表示されている場合、接続機器は正しく認識されています。

3 「ディスクの管理」でドライブをフォーマットします。

①ディスクの管理を選択します。



②「未割り当て」のドライブをフォーマットします

※未割り当てのドライブを右クリックし、「新しいシンプルボリューム（または「新しいパーティション）」を選択しフォーマットをおこないます。

確認6 ハードディスクをPCIeボードに直接接続して、認識しますか？

上記すべてを確認しても認識されない場合は、PCIeボードとハードディスクを直接接続して（リムーバブルケースを経由しないで）、認識するかご確認ください。認識する場合は、リムーバブルケースが故障している可能性があります。「8-2.修理について」をご参照ください。

7. 一般仕様

型番	SA3-RC1-6SBK
シリーズ名	REX-SATA3シリーズ
名称	SATA リムーバブルケース ホットプラグセット 6Gbps対応モデル
対応OS	Windows 7/Vista/XP, Windows Server 2008/Server 2008 R2/Windows Server 2003/Server 2003 R2 ※32ビット・64ビット両対応
対応機種	PCI Expressスロットを装備したWindows PC
対応ドライブ	3.5インチ/2.5インチ SATA ハードディスク、SSD ※本製品の構成でWestern Digital製 WD1002FAEX/WD2002FAEXは、ご使用いただけません。
バスインターフェイス	PCI Express x1 (PCI Express Specification Rev2.0a準拠)
保証期間	1年間

【リムーバブルケース部】

バスインターフェイス	SATA
接続コネクタ	【対ハードディスク】SATAシグナル/電源一体型コネクタ※ 【対PC】SATAシグナルコネクタ 7ピン SATA電源コネクタ 15ピン 【本体→トレイ接続】SATAシグナル/電源一体型コネクタ※ ※3.3V電源は供給されません。
データ転送速度	SATA: 6.0Gbps/3.0Gbps/1.5Gbps (理論値)
電源電圧	+5V/+12V (PC内部電源より供給)
消費電流	+5V: 30mA(TYP) +12V: 100mA(TYP) (ハードディスクの消費電流は含まず)
動作環境	温度: 0~55℃、湿度: 20~80% (但し結露しないこと)
筐体材質	アルミ・ABS
外形寸法	146mm(W)×214mm(L)×42mm(H) (突起部含まず)

別紙 PCIeボード部の一般仕様は、「REX-PE6Sユーザーズマニュアル」の「一般仕様」の章をご参照ください。

8. お問い合わせ

ご提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>

8-1 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際は、ご使用のパソコン、OS、内蔵ハードディスクなどの環境をあわせてお知らせください。

ご質問に対する回答は、下記の営業時間内となりますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましては、弊社でのテスト・チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410
FAX 06-6633-3553 (FAXは24時間受付)
営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00
土曜・日曜・祝日および弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。
ご質問もここから入力できます。
<http://www.ratocsystems.com/>

8-2 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本書を参照し、接続や設定が正しくおこなわれているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。なお、修理は部品修理ではなく、全交換修理となる場合がありますことをご了承ください。修理に関してご不明な点がありましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。
<http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

9. オプション品

オプション品のご注文は、ラトックダイレクトにて承ります。
<http://rps.ratocsystems.com/>

●REX-SATA3シリーズ用 交換用トレイ

型番	品名
SA3-TR1-LG	交換用トレイ(アルミ・ライトグレー)
SA3-TR1-BK	交換用トレイ(アルミ・ブラック)
SA3-TR2-LG	交換用トレイ2個セット (アルミ・ライトグレー)
SA3-TR2-BK	交換用トレイ2個セット (アルミ・ブラック)

●ケーブル・アクセサリ

型番	品名
RCL-SATA6-06	SATAケーブル(約60cm) 6Gbps対応
RSD-PR5BK	トレイ用紙製5段ラック
RSD-35HC	トレイ用ハードケース
RCL-DK-KEY	トレイロックキー(2本)
RSO-TRST8	交換用トレイ用クリアスタンド(8個セット・トレイ2台分)

10. 安全にお使いいただくために

◆警告および注意表示◆

 警告	人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	人が負傷を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

警告

- 製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることはおこなわないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。

注意

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モーターなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカー等の磁気を帯びた物の近くでの保管は避けてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスクや本製品に使用するハードディスク内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。ハードディスクが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
- 取り付け時鋭い部分で手を切らないように、充分注意して作業をおこなってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

11. ご注意

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がございましたらご連絡くださいますようお願い致します。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守、およびサポートはおこなっておりません。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- 本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本製品および本マニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中にはRおよびTMマークは明記しておりません。
- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。